

10th
Anniversary

Pirika
YEAR BOOK
2011 - 2021



Thank you all 

10th
Anniversary



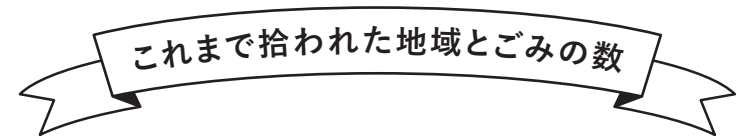
Pirika



代表メッセージ
株式会社ピリカ / 一般社団法人ピリカ 代表
小嶋 不二夫

2010年の末、後にピリカとなるチームが生まれました。大学近くのRAJUというカレー店で、同級生だった里田くん(@satzz)に声をかけたのが始まりです。当時のことはもちろん、皆さん1人1人がピリカに入ると決めてくれた時のことも全て鮮明に覚えています。あんなに嬉しい瞬間を僕は他に知りません。10年が経ち、チームは少し大きくなりましたが、人生の貴重な時間をピリカに投じるという決断の重さは変わらないと感じます。皆さんの勇気に心から感謝していますし、それに応えたいという気持ちが事業を続ける原動力になっています。

僕の人生で、こんなに面白くチャレンジに満ちた10年間はありませんでした。皆さんや新メンバーと迎える次の10年が、一体どんなに面白くなってしまうのか、今からとても楽しみです！思い切り走り抜きましょう！



世界111カ国
2億1千万個



2021.11.21 現在

アラブ首長国連邦 アルゼンチン オーストリア オーストラリア アゼルバイジャン ボスニア・ヘルツェゴビナ
バングラデシュ ベルギー ブルキナファソ ブルガリア バーレーン ベナン ボリビア多民族国 ブラジル
ブータン カナダ スイス チリ 中華人民共和国 コロンビア キューバ キプロス チェコ ドイツ デンマーク
ドミニカ共和国 アルジェリア エクアドル エストニア エジプト スペイン フィンランド フィジー ミクロネ
シア連邦 フランス イギリス ジョージア ガーナ ギリシア グアム 香港 クロアチア ハンガリー インドネ
シア アイルランド マン島 インド イラク イタリア ヨルダン 日本 ケニア キルギス カンボジア 朝鮮民主
主義人民共和国 大韓民国 ラオス人民民主共和国 レバノン セントルシア リヒテンシュタイン スリランカ
民主社会主義共和国 リトアニア ルクセンブルク ラトビア モロッコ モルドバ共和国 モンテネグロ 北マ
ケドニア マリ ミャンマー モンゴル 北マリアナ諸島 マカオ マルタ共和国 モルディヴ メキシコ マレーシア
モザンビーク ナミビア オランダ ノルウェー ネパール ニュージーランド ベルギー フランス領ポリネシア
フィリピン パキスタン ポーランド プエルトリコ ポルトガル パラオ セルビア ロシア連邦 サウジアラビア
スウェーデン シンガポール スロバキア スリナム トーゴ タイ タジキスタン トルクメニスタン トルコ
台湾 ウガンダ アメリカ合衆国 ウズベキスタン バチカン市国 ベトナム バヌアツ 南アフリカ



Pirika's history



ピリカの歴史

今年で10周年を迎えたピリカ。
これまでの出来事を年表で振り返ってみましょう！

	company	service
2010		
10/04	小島 世界一周の旅	
-12/18	小島 研究室のベッドの上で、ピリカの前身となる「地球環境解決マップ」を着想	
2011		
05/15		ピリカ ver 1.0公開
10/08	オープンネットワークラボ (3期) 卒業	
11/21	株式会社ピリカ設立	
2012		
05/03		第1回 PIRI-CUP
12/21		第1回 ユーザー会「ピリカ感謝祭」開催
2013		
01/31		ピリカを通じて拾われたごみの量が10万個を超える
05/03		第2回 PIRI-CUP
06/4-5	Berlin Eco Summit Award 2013 で金賞受賞！	
09/07		ピリカを通じて拾われたごみの量が100万個を超える！
12/18		第2回 ユーザー会「ピリカ感謝祭」開催
2014		
01/20		ピリカの世界がきれいになるお店オープン！
05/03		第3回 PIRI-CUP
09/01		福井県でピリカ導入スタート
12/16		第3回 ユーザー会「ピリカ感謝祭」開催

※ 青: SNSピリカ 緑: タカノメ 水色: アルバトロス

company

service

2015		
02/12		地域のポイ捨て深刻度調査サービス「フクロウ」を開始
4月		5つの自治体でフクロウの実証実験を完了 タカノメの研究スタート！
05/03		第4回 PIRI-CUP
7月		東京23区ポイ捨てランキング発表 (調査期間: 2014/11-12)
09/22		タカノメ クラウドファンディング成功
12/04		第4回 ユーザー会「ピリカ感謝祭」開催
2016		
3月		タカノメ 初の海外調査！ アメリカ (NY) で調査実施
5月		東京オリンピック会場予定地における ポイ捨て深刻度調査 (調査期間: 2015/11-2016/4)
		タカノメ サービス提供開始
05/03		第5回 PIRI-CUP
07/31	初の夏合宿 in 鎌倉	
10/30		横浜市でピリカ導入スタート
12/21		第5回 ユーザー会「ピリカ感謝祭」開催 @大阪
2017		
05/03		第6回 PIRI-CUP
08/27		アルバトロス1号機 完成
08/04	月刊ピリカ vol.0 発刊	
09/01		岡山県でピリカ導入スタート
09/09		アルバトロス2号機 完成
11/02		タカノメ ニューヨーク調査
11/19		アルバトロス3号機 完成
12月?		アルバトロス4号機 完成
12/06		第6回 ユーザー会「ピリカ感謝祭」開催

※ 青: SNSピリカ 緑: タカノメ 水色: アルバトロス

company service

2018

- 04/18 ピリカ ver 4.0公開
(イベント機能、全体リニューアル)
- 04/26 一般社団法人ピリカの設立
- 05/03 第7回 PIRI-CUP
- 07/20 富山県でピリカ導入スタート
- 09/01 和歌山県でピリカ導入スタート
泉大津市でピリカ導入スタート
- 09/12 初めての増資 (4000万円)
- 12/13 第7回ユーザー会「ピリカ感謝祭」開催

2019

- 01/19 アルパトロス6号機 完成
- 05/03 第8回 PIRI-CUP
- 06/27 オフィス移転
(エビスオークビル2 へ)
- 08/01 秋田県でピリカ導入スタート
- 09/01 山形県でピリカ導入スタート
- 11/01 アルパトロス7号機 完成

2020

- 01/29 ピリカ通信 初刊行
- 01/30 Change NOW Summit
in Paris
- 02/03 ピリカ ver 5.0公開 (グループ機能)
(2月末に旧ピリカSNS開発チーム解散)
- 02/27 ピリカ 新Web版公開
- 05/03 第9回 PIRI-CUP
- 07/03 Rise Up Festa
ソーシャルイノベーション部門最優秀賞

※ 青: SNSピリカ 緑: タカノメ 水色: アルパトロス

company service

2020

- 08/25 ピリカ通信 2020 Summer
オンラインへ!
Pirika Channel発表
- 10/01 ピリカピブス販売開始

2021

- 02/01 西宮市でピリカ導入スタート
- 02/12 環境スタートアップ大賞
環境大臣賞受賞
- 03/01 茨城県で不法投棄通報の
導入スタート
- 03/04 メドレー代表取締役瀧口氏
などから増資 (1億円) を実行
- 03/16 山一商事様と
タカノメ自動車版の開発をスタート
- 05/03 第10回 PIRI-CUP
- 07/07 渋谷区でピリカ導入スタート
- 07/20 港区でピリカ導入スタート
- 9月 タカノメ自動車版 車載スマホによる
調査システムの研究・開発開始
- 10/01 ピリカオフィス渋谷へ移転!

2022

人が増え、
早くも新オフィスが手狭に...

2025

ごみの自然界流出問題以外の
環境問題に対応する事業を開
始する

2030

SNSピリカを始めとする各種有償サービスが
100カ国以上で導入される

2040

自然界に流出するごみの量を
回収されるごみの量が上回る

2050

海を漂うプラスチックごみの量が、魚の量を上回る未来は訪れない!

ピリカは肅々と次の環境問題に取り組む

※ 青: SNSピリカ 緑: タカノメ 水色: アルパトロス

Special COMMENT!

この方々なくしてピリカなし!
創業期からピリカを支えて
くださっている方々に
お話を伺いました!

from USERS



ユーザー代表
吉兼 恵利さん

① **ピリカを知った・使い始めたきっかけ**
はっきりと覚えていないのですが…家と勤務先を歩くようになったのがきっかけだったと思います。ピリカで拾うようになったのか、拾うようになってピリカに出会ったのか…。

② **ピリカを使ってよかったこと、印象的だったことを教えてください**
よかったことは、ありがたいの出会い、ですね。煙草の吸殻が本当に多かったことは、その時も、今も残念。どうしてだろうって。

③ **ピリカ創立10周年、会社やスタッフへ期待していることやメッセージ**
始めたころは、SDGsなんて言葉はほとんど聞かなかったけれど…ピリカは今とこれからのびたんこ!なので、もっともっとたくさんの方に知ってもらえて、ピリカする人が増えていくといいなー。



ユーザー代表
成瀬 正憲さん

① **ピリカを知った・使い始めたきっかけ**
週刊誌の記事だったと思います。

② **ピリカを使ってよかったこと、印象的だったことを教えてください**
毎日散歩することで健康的です。(ここ2年で散歩を続けられ、ダイエットに成功されたとのこと!)

③ **ピリカ創立10周年、会社やスタッフへ期待していることやメッセージ**
10周年おめでとうございます!ピリカが無ければ、ごみ拾いをこんなには続けられなかったと思っています。とても感謝しています。

from FORMER COWORKER



元同僚代表
綾木 良太さん

① **ピリカでお仕事していただいていた期間**
2011年9月～2014年9月

② **ピリカで働くことになったきっかけ**
Twitterで初期iOS版の記事を見かけ、Android版の開発に携わることになった。

③ **担当されていたお仕事について**
ごみ拾いアプリ「PIRIKA」のAndroid版の開発、iOS版の開発、ちょこっとバックエンド。

④ **その中で印象的だったこと**
仕事をしてはコジマがいて、家に帰ってはコジマがいて、いったい何なんだろう、と思いました。

⑤ **ピリカ創立10周年、会社やスタッフへ期待していることやメッセージ**
11周年を目指してほしいです。



元同僚代表
草間 正博さん

① **ピリカでお仕事していただいていた期間**
2011年3月～2020年1月

② **ピリカで働くことになったきっかけ**
小島君の情熱

③ **担当されていたお仕事について**
主にデザイン周りを担当していました。

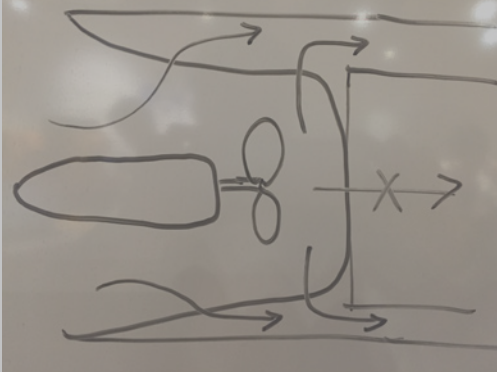
④ **その中で印象的だったこと**
1にも2にも小島君の人間性と、集まってきていた人の優秀さと個性

⑤ **ピリカ創立10周年、会社やスタッフへ期待していることやメッセージ**
明確なビジョンと折れない情熱があれば困難な状況でも前進することができます。小島君は私が今までにあってきた中で、稀代の推進力を持った人なので、ゴールさえ間違わなければ必ず成長すると思います。ゴールが間違っているというのがあれば、是非ともバンバン彼に進言して議論しましょう(笑)





PIRKA
cleaning the world



Service history ↘

ごみ拾いSNS 「ピリカ」の歴史



＼ SNSピリカの前身 / PICK UP SOCIAL

2011年3月末に、小島のアイデアを形にした最初のテスト版アプリが完成。



小島 不二夫
(創業者)

「PICK UP SOCIAL」の段階ではごみ拾いメインのサービスを考えていなかったのですが、アプリをDLした人数に対して、ごみを拾ってくれる方が5%いました。たった5%。でもこれは、初めて見つけた世の中の誰も知らないことだと思ったのです。僕はこの5%に心動かされて、今のSNSピリカを立ち上げようと決意しました。

＼ ピリカ初公開 /

PIRIKA Ver1.0 2011.5.15 公開

開発に携わったメンバーは4人、最初の1ヶ月で拾われたごみの数はたった100個だった。



高橋 直也
(開発初期から参画)

開発初期では、ユーザーさんが増えたらどんな使い方が広がるのか想像しながら開発を進めました。実際にコミュニティが生まれ、想像していなかったような使い方が広がるのを見られた時はとても嬉しかったです。

PIRIKA Ver2.0 2011.11.25 公開

Ver 1.0からデザインを大幅に改善し、SNSによるユーザー登録、ありがとう・コメント機能、ホーム画面等を追加した。



PIRIKA Ver3.0 2013.4.12 公開

より簡単に、より楽しく、より安全に。
カウント画面が追加され、ユーザーの方々の頑張りが可視化されるようになった。
位置情報の公開・非公開も選択できるように。



九鬼 正人
(2017年・Ver3.10から参画)

普段のごみ拾いとアプリを使ってみた感触から、改善に繋げるように開発を進めました。Ver4.0からイベント機能がリリースされ、イベントを通してより多くの方がごみ拾いに参加いただける仕組みを作ることができたことは記憶に新しいです。同時に、iOS、Android両方の品質を維持するためには1名で見るのは限界があるなど考えていました。

PIRIKA Ver4.0 2018.4.18 公開

ピリカ全体リニューアル。ごみ拾いの輪を広げるためにマップが強化され、イベント機能、人への影響度といった指標を追加。
企業団体版の統合や、通報機能も加わった。



伊藤 伸裕
(2019年・Ver4.x終盤から参画)

入社当初からiOS版開発に携わりました。機能ごとに画面のデザインやフローを見直すため、新しい方針に従い、Swift率の割合を9割以上に置き換えました。起動速度も実行速度も改善され、クラッシュも大幅に減りましたが、まだまだ改善は道半ばです。これからも、開発の観点からどういう機能が必要かを考えて整備していきたいと思います。

PIRIKA Ver5.0 2020.2.3 公開

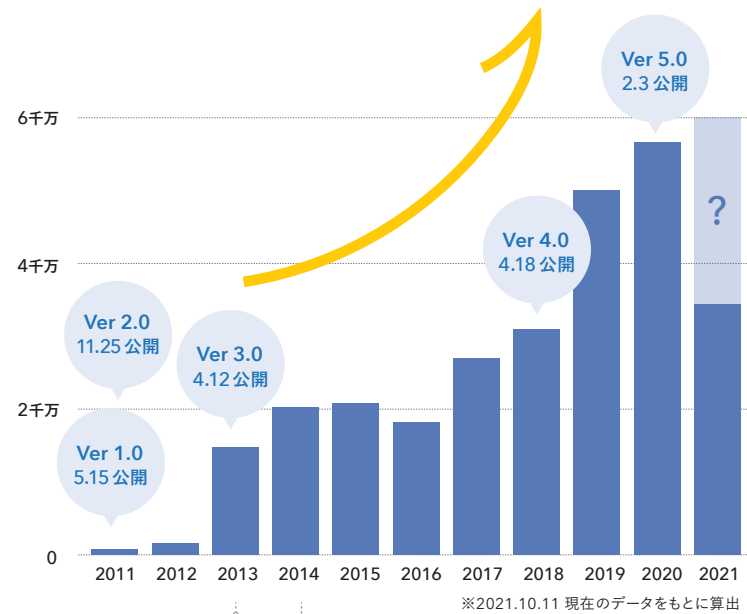
掲示板・イベントなどを備えたグループ機能が追加された。投稿画面・プロフィール画面もデザインがアップデートされ、他の画面との一体性が高まるようになった。



To be continued... ピリカの進化はまだまだ続く...

今まで拾われたごみの数

リリース当初、1ヶ月でたった100個ほどだった拾われたごみの数は、
今では1ヶ月で1,000万個以上拾われる月もあるほどに成長中!



2013.6.4-5
Eco Summit 2013で
SNSピリカが金賞受賞!

2013.9.7
拾われたごみの数
累計 100万個 突破!

2014.9.1
福井県で
ピリカ導入スタート!!

2017
拾われたごみの数
累計 1億個 突破!

2021.9.17
拾われたごみの数
累計 2億個 突破!!

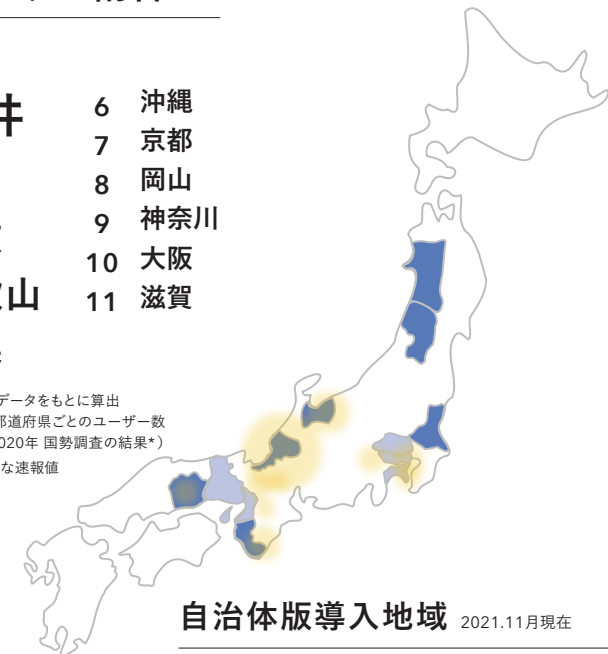
全国のSNSピリカ利用状況

2011年のリリース以来、多くの方々に利用していただいているSNSピリカ。
このページでは自治体別のピリカ利用状況をまとめてみました!

人口あたりの ピリカユーザー割合

- | | |
|-------|-------|
| 1 福井 | 6 沖縄 |
| 2 富山 | 7 京都 |
| 3 東京 | 8 岡山 |
| 4 和歌山 | 9 神奈川 |
| 5 山梨 | 10 大阪 |
| | 11 滋賀 |

2021.10.11 現在の下記データをもとに算出
・サービス開始以降の各都道府県ごとのユーザー数
・全都道府県の人口数(2020年 国勢調査の結果*)
*6月25日公表の暫定的な速報値



都道府県	市区町村
福井県※1 2014年～	神奈川県 横浜市 2016年～
岡山県 2017年～	大阪府 泉大津市 2018年～
富山県※2 2018年～	兵庫県 西宮市 2021年～
和歌山県 2018年～	東京都 渋谷区 2021年～
秋田県 2020年～	東京都 港区 2021年～
山形県※3 2020年～	埼玉県 さいたま市 2021年～
茨城県※4 2021年～	

※1 福井国体が行われた2019年度末で見える化ページは縮小、データ提供は継続
※2 2021年度よりJT北陸支社を中心とした民間主導の運営体制に移行
※3 (株)テレビユー山形による2020年度限定のキャンペーンとして実施
※4 不法投棄通報機能のみを利用

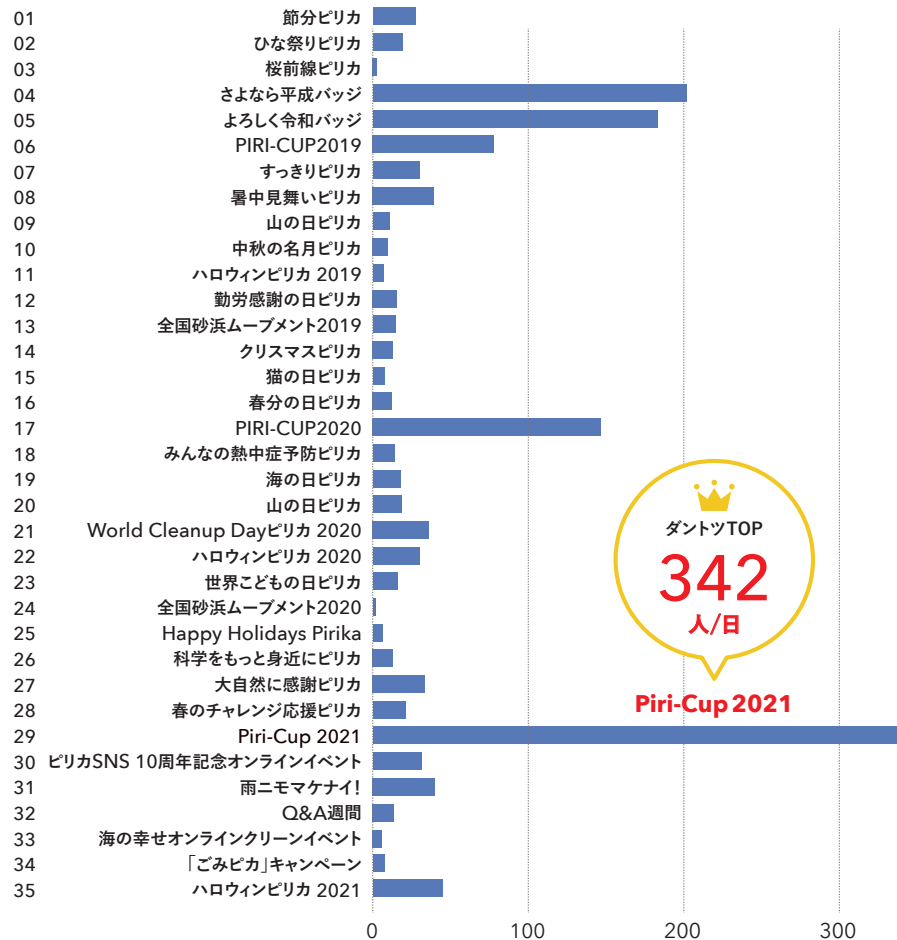
オンラインイベントの歴史

2012年5月3日(ごみの日)にピリカ初のオンラインイベント「PIRI-CUP」を開催！

以後、これまで様々なイベントが開催されてきました。

このページでは、2019年(Ver.4.1)バッジ機能追加以降の
オンラインイベントの動向についてご紹介します！

イベント1日あたりのユーザー参加人数



これまでの イベントバッジ

2019年(Ver.4.1)バッジ機能追加以降の歴代のバッジたち。

みなさんはいくつGETできましたか？





ポイ捨てごみ調査 「タカノメ」の歴史

ポイ捨てごみ調査サービス「タカノメ」とは？

スマホで路面の動画を撮影し、動画に写り込んだごみの種類や数量を画像解析技術で読み取り計測するシステム。

対象エリアを
スマホ撮影



撮影されたごみの
種別や数量をAIで判別



ごみの分布をヒート
マップ形式で可視化



データを
活用・問題解決

清掃予算の配分
清掃ルート最適化
ポイ捨てを抑制する
デザイン研究
犯罪率との相関研究等

2015.2

地域のポイ捨て深刻度調査サービス「フクロウ」を開始。

※タカノメの前身となるポイ捨て調査アプリ



2015.4

5つの自治体でフクロウの実証実験を完了。タカノメの研究スタート。

2015.9

クラウドファンディングにより「タカノメ」の開発費用を調達。



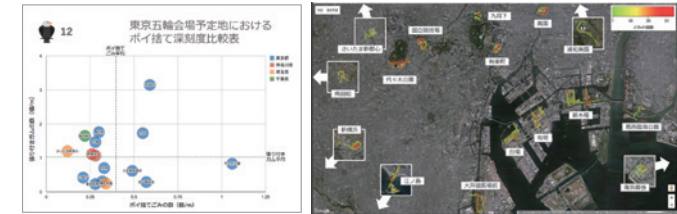
2015.9

初の自治体調査を川崎市で行う。官学連携の共同研究として実施。



2015.11

東京オリンピック会場予定地におけるポイ捨て深刻度調査を開始。
(~2016/4まで)



2016.3

初の海外調査をアメリカ(NY)で実施。
調査はマンハッタン、ブルックリンの2箇所で行われた。



2016.8

横浜市による大規模調査(主要駅を含めた29地点)を実施。

2020.5

Youtube動画(使い方動画)を公開。

2021.3

山一商事様とタカノメ自動車版の開発をスタート。

タカノメ自動車版 調査の流れ

車載カメラの画像を収集 → 人工知能で判別画像解析 → ごみや落下物の分布を可視化 → 自治体等にレポート清掃活動を最適化



2021.3

タカノメ自動車版 車載スマホによる調査システムの研究・開発開始。

マイクロプラスチック調査 「アルバトロス」の歴史



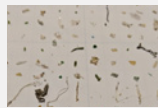
マイクロプラスチック調査サービス「アルバトロス」とは？

河川・湾岸等に流出したマイクロプラスチックを回収し、流出実態の調査、状況改善に向けたデータ提供等を行うサービス。

河川・湾岸等で
プラスチック片を採取



自然物を取り除き
プラスチック片を抽出



成分、サイズ、色など
を読み取り分析



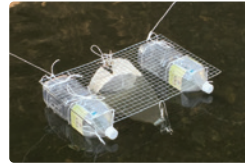
データを
活用・問題解決

マイクロプラスチックの
流出抑制
流出ごみの再資源化等

2017.08～

1号機

100円ショップ等を利用して、簡易の回収装置を作成。焼肉の網に、2Lペットボトル×2(浮き)、プランクトンネットを紐で縛り付けて作成。



2017.09～

2号機

プランクトンネットの目詰まりによる調査の長時間化を打破するため、バケツで水を組み上げ網に流す手法に変更。



2017.11～

3号機

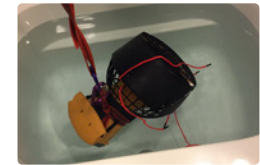
バケツで水を汲み続ける人力作業を機械化するため大幅リニューアル!水中スクーターを改造し、機械的に水を吸引できるように改良。次第に“装置”らしい姿に!



2017.12～

4号機

スクリュー後方にプランクトンネットを配置することで、ネットの目詰まりを防ぐことを検討。バスタブで実験を繰り返しながら改良を進めた。

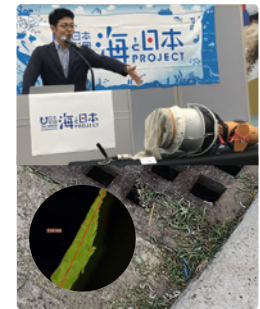


2018.05～

5号機

4号機の制作の手間と、見た目の向上をはかるため改良!

- ・日本財団 海と日本プロジェクト採用が決定!
- ・人工芝流出問題を解明



2019.01～

6号機

5号機はネットが目詰まりした際、おかしな値が出てしまうため改善。



2020.07～

7号機 \ UNEPでも活躍! /

海外に持って行きづらいため改良。調査が低コストになり、トレーニングを受けた人なら誰でもプラスチック粒子の採取ができるようになった。



🔍 UNEPに取り上げられたきっかけ

国連の会議開催期間中、マイクロプラスチック問題が扱われているという情報をききつけ、ツテを辿って会議に参加させていただくことに! 偶然いただいた発言の機会の中で、日本の人工芝流出問題を共有すると、かなり興味をもってもらい、東南アジアでの調査を提案したところ、参画が決定した。

Special COMMENT!

10周年を迎えられるのも、
この方々のサポートがあってこそ！
お取引先、株主の方々に
お話を伺いました！

from SHAREHOLDERS



株主代表
山本 治様



① 関わっていただくことになったきっかけ、期待した（している）こと

私とピリカとの出会いは、当時運営していたインキュベーションプログラムに小島社長が参加してきた2011年になります。当時はごみ拾いアプリの「Pirika」のみでしたので正直どうやって稼ぐのか全く見えませんが、ごみを世界からなくしたいという思いで突き進んでいく心意気と、この先も生き抜いてなんとか形にしていくなじまないかという生命力を感じました。

② ピリカ創立10周年、会社やスタッフへ、期待していることやメッセージ

世界の大きな社会課題に取り組む小島社長とスタッフの皆様には常々頭の下がる思いでピリカを応援しています。環境問題、ごみ問題は一朝一夕で解決される問題ではないものの10年前と比べれば遥かに社会全体が動いてきていると思います。ピリカには自らの事業の歩みを一步一步を進めるべくともに、社会全体を巻き込むような大きなムーブメントを起こしその中心となって、課題解決の実現に向けて加速していったらいいことを期待しています。

from COMPANYY



協業・協賛企業 代表

JT(日本たばこ産業 株式会社) 渉外企画室 藤木 大三郎 様

① 関わっていただくことになったきっかけ、期待した（している）こと

2017年ごろからお付き合いをさせていただいております。JTが取り組む清掃活動や環境保全のサステナビリティの取り組みが、ピリカ様の理念やサービスとの親和性が非常に高いと感じており、応援をさせていただいていました。また、昨年よりピリカSNSやタカノメを導入させていただいており、我々の事業活動にとって欠かせないパートナーです。

② ピリカ創立10周年、会社やスタッフへ、期待していることやメッセージ

ピリカの皆様は、社会課題の解決に向けて熱い情熱を持ち、日々新しい取り組みを推進されているプロ集団だと感じています。その“想い”にこちらも気づきを得ることが多く、打合せの場をいつも楽しみにしています。今後も協業を続けて、双方の事業が成長を遂げていければと思っています。

個人的には、小島社長と私の弟と仲が良いと聞いてから勝手に親近感を持っております。笑
(いつか皆で食事にでも行きましょう!)



協業・協賛企業 代表

株式会社 山一商事 代表取締役 松本 大輔 様

① 関わっていただくことになったきっかけ、期待した（している）こと

デジタルガレージに勤めている友人よりごみ問題に真摯に取り組んでいる方がいると紹介いただきました。お会いしてお話を伺いすぐにそのビジョンに地球規模の社会的意義があると感じました。何よりそこに嘘偽りなく実直に向き合ってるっしやる雰囲気にとっても魅力を感じました。このような人が世の中をより良い世界に変えていくのだらうと思ったのは今でもよく覚えています。

② ピリカ創立10周年、会社やスタッフへ、期待していることやメッセージ

10周年おめでとうございます。これからプロジェクトが進むにつれて資金や取巻きの問題など、今までと違った課題が出てくるのだと思います。ましてや取巻きの規模感がとても大きいので困難なことの方が多いかもしれません。しかしピリカの皆さんのブレない熱意を貫けば必ず必要に応じて人やお金などのリソースが集まってくると信じています。私も常に廃棄物処理と向き合っていますが今回のプロジェクトをご一緒させていただきとても元気をいただいています。これからもよろしくお願いたします。

ピリカメンバーに聞いた!

10の質問

Q1. 入社の決め手は?(複数選択可)

- ① ピリカの事業内容に共感できる
- ② やりたい仕事ができそう
- ③ 自分が成長できそう



人類の技術力で環境問題などの社会問題を解決したかった。



子供を産んでから世の中の見え方が変わり、自分の携わる仕事でも未来を創っていくこと、投資していくことにより近いところで、より具体的に働きたいと思うようになった。

Q2. ピリカの好きなところは?(複数選択可)

- ① 社風や雰囲気
- ② 事業内容、一緒に働くスタッフ(同数)
- ③ 福利厚生、待遇、仕事の環境



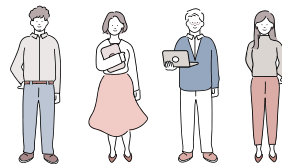
一人ひとり、環境問題についての意欲が高く尊敬しています!



インターン生でも通常の社員と遜色ないような責任あるお仕事を任せてもらえる。

Q3. ピリカの強みは?

- ・優秀なメンバーが多い!
- ・他にないサービス、技術力
- ・社長との話しやすさ



Q4. ピリカで印象に残っている仕事とそのエピソードは?

- ・初めてFT-IRによるプラスチックの成分分析を行ったとき。それまで主に基礎研究に従事していて、専門知識を直接社会に還元する機会がほとんどありませんでしたが、その責任を負う必要性を強く感じていたので、社会に実際に発信することができて嬉しかったです。
- ・一度だけお手伝いさせていただいたタカノメ調査。真冬の銀座～新橋で撮影しながら隅々まで歩いて、遊びに行く時との街の印象が違って感じられました。

Q5. 仕事をする上で大事にしていることや価値観は?

- ・仕事をする仲間同士、サポートしあえる関係を築いておくこと。
- ・出席している会議には、なるべく何らかのフィードバックをして貢献すること。

Q6. どんな人がピリカに合う? どんな人にピリカに入社してほしい?

- ・環境問題を本気で解決したいと思っている熱意ある人
- ・自分の意見を人に伝えられる人
- ・自分で考えて行動できる人

Q7. 「こんな制度があったら嬉しい!」と思う制度や福利厚生は?

- ・各地のごみ拾い活動や環境対策活動に参加しながら仕事+休めるようなワーケーション制度。旅先で環境問題の現場を訪れ、学び、社内で共有することで旅費の一部を負担する制度。
- ・コンポスト基材の助成制度。自分がやっているのと、ピリカのメンバーもやっている人が何人かいたので。
- ・山岳部とか総合格闘技会とか?笑

Q8. 環境問題を解決するためにプライベートで取り組んでいることは?

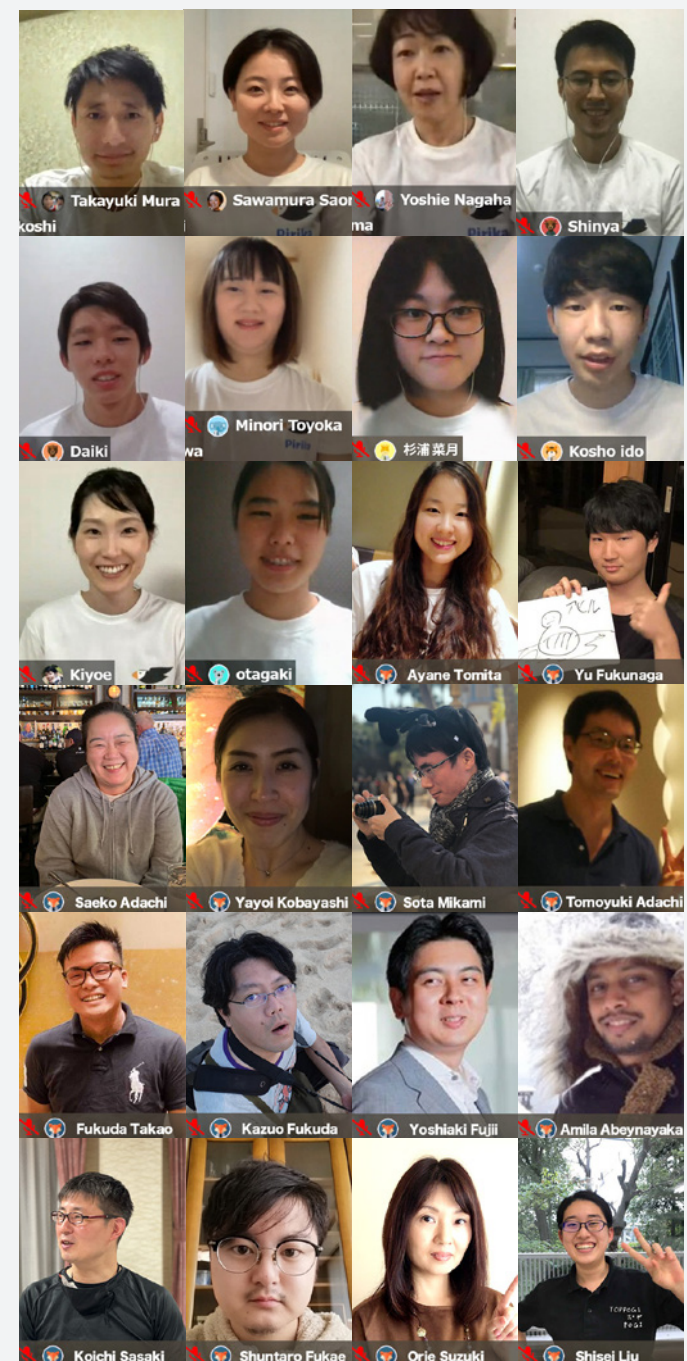
- ・SNSピリカを使うこと
- ・環境保護団体でのボランティアや寄付
- ・量り売り、食品ロス削減プラットフォームでの買い物
- ・コンポスト

Q9. 2050年のピリカはどんな会社になっている?

- ・環境問題解決における人類史上最高の組織になっていて欲しい。
- ・ポイ捨てごみに限らず、水質汚染や大気汚染、温暖化などあらゆる環境問題解決に貢献している。
- ・世界中でインスタのようにピリカが使われている。

Q10. 次の10年への意気込みをどうぞ!

- ・10年後も、環境問題解決に向けて皆さんと一緒に挑戦していきたいです。
- ・ごみ拾いをかっこよくしていくぞ!
- ・後輩社員を引っ張れるような社会人になりたいです!





環境問題に
挑戦していきましょう!



Pirika

with all members